

■伊達村侯 宇和島藩主。藩政改革で“中興の英主”，松浦静山が“三百諸侯中屈指の良主”と評するも，大飢饉で挫折。

だてむらとき
・ ・ ・ ・ ・ 1725＝ 江戸藩邸で，4代宇和島藩主伊達村年の子に生まれる。母は側室で仙台伊達藩主吉村の娘。

もともと宇和島藩ができるに当って仙台の伊達政宗から大金を借り，その返済のためへ常に財政的に苦しかったところに，享保の大飢饉でがおきて藩財政が大打撃を受けるなか，

両親のもとで，よく訓育され，

享保大飢饉・1732＝ 7歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1734＝ 9歳：
昆陽蕃諸考・1735＝10歳： 父が急逝し，藩主を継ぐ。

・ ・ ・ ・ ・ 1737＝12歳： 元服し，従四位下・大膳大夫，

農地制度を圃持制から高持制に復帰する改革を推進し，

・ ・ ・ ・ ・ 1743＝18歳：*全藩領で実施するに至る。

徳川吉宗隠居1745＝20歳：

義経千本桜・1747＝22歳：*唐櫃の栽植の奨励を皮切りに，殖産興業にも力を入れる。京都古義堂伊藤門下ば安藤陽洲を招いて儒臣としたのを皮切りに，文武を奨励し，

忠臣蔵・ ・ ・ 1748＝23歳： 藩士も庶民ともに学ぶ藩学{内徳館}を創設，
・ ・ ・ ・ ・ 1749＝24歳： 遠江守，
・ ・ ・ ・ ・ 1750＝25歳： 佐賀藩主鍋島宗茂の娘を夫人に迎え，

徳川吉宗没・1751＝26歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1752＝27歳： 侍従。

薩摩藩工事・1753＝28歳： 翌々年にかけて，郡役所に吟味役・郷中頭取を新設し，郡奉行・代官を督励して，地方行政を強化。
山脇東洋解剖1754＝29歳： 三座を置いて，製蠟業を統制。

源内物産会・1757＝32歳： 泉貨紙の移出を禁止し，

大式政治批判1759＝34歳： 和紙の専売制を実施。

大岡忠光没・1760＝35歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1761＝36歳：
漁業では鰯船曳網を保護奨励し，水揚げは西国一と言われる。

千代女句集・1764＝39歳： {内徳館}に剣術稽古場を設けるなど，多面的な改革に取り組んだが，

意次側用人・1767＝42歳： この年，安藤陽洲から著書「日本大典」を献上される。

・ ・ ・ ・ ・ 1770＝45歳：

田沼意次老中1772＝47歳：

源内獄中死・1779＝54歳：

天明大飢饉始1783＝58歳：*大飢饉のため，再び財政が悪化，

農民一揆や村方騒動も相次ぎ，
田沼意次失脚1786＝61歳： 左近衛権大将，

・ ・ ・ ・ ・ 1788＝63歳：

失意のなか，

松平定信引退1793＝68歳：
オランダ 正月・ 1794＝69歳： 江戸で， 没した。